

令和7年度 シラバス

教科名	音楽			教科書	高校生の音楽 1（教育芸術社）
科目名	音楽 I		必修	副教材	
履修学年	1 学年	単位数	2		
科目の目標					
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。					
観点		評価の観点の趣旨			
知識技能		・ 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。			
思考判断表現		音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。			
主体的に学習に取り組む態度		主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			
学習方法					
(1) 実技（歌唱・器楽・創作）と知識の学習を並行した授業となります。 (2) 教科書・ワークシート・ロイロノート等を用いて学習します。 (3) 創作は i P a d のアプリ（Garage Band）を使って学習します。					

内容のまとめりごとの評価規準

科目：音楽Ⅰ

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	A 表現 (1) 歌唱	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 ・言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じしながら、知覚したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。	・主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	校歌	ワークシート・歌唱	歌唱表現	歌唱態度	2 時間
(2)	翼をください	歌唱	歌唱表現	歌唱態度	2 時間
(3)	合唱	歌唱	歌唱表現	歌唱態度	8 時間
(4)	楽典	ワークシート	ワークシート	ワークシート	(毎 時間)
(5)	単元のまとめ	1 学期期末考査	1 学期期末考査	ワークシート	2 時間
2	A 表現 (2) 器楽	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 ・曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。 ・創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。	・主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	クラッピングカルテット	ワークシート・発表	評価表	練習態度	8 時間
(2)	ギターの基礎	ワークシート・発表	評価表	練習態度	11 時間
(3)	ギターのアンサンブル・弾き語り	ワークシート・発表	評価表	練習態度	17 時間
(4)	ハンドベル			練習態度	2 時間
(5)	三味線	実技テスト	実技テスト	練習態度	6 時間
3	A 表現 (3) 創作	・音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めている。 ・創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫している。	・主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	カノンの創作	作品提出	作品提出	創作態度	2 時間
(2)	リズムカルテットの創作	作品提出	作品提出	創作態度	2 時間
(3)	単元のまとめ	2 学期期末考査	2 学期期末考査		2 時間
4	B 鑑賞 (1) 鑑賞	・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	・主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	西洋音楽の鑑賞(映像と音楽)	ワークシート	ワークシート	鑑賞シート	3 時間
(2)	日本の伝統音楽	ワークシート	ワークシート	鑑賞シート	1 時間
(3)	単元のまとめ	学年末考査	学年末考査		2 時間
合計時数					70 時間